

ひろしまジン大学

hiroshima-jin university network

2018 年度活動報告書

ANNUAL REPORT 2018

特定非営利活動法人ひろしまジン大学

ADDRESS: 733-0801 広島市西区草津南 2-8-6 TEL: 070-5522-9638(事務局) MAIL: office@jindai.hiroshima.jp HP: www.jindai.hiroshima.jp

10年の節目を前に

2018年7月、再び大きな豪雨災害が私たちの住む広島を襲い、
広い範囲に被害が及びました。

ひろしまジン大学でもできることからはじめようと、
支援金の募集や災害ボランティア活動への参加、
被災したお宅の写真アルバム修復作業などを行いました。

ひろしまジン大学が立ち上がってからのこれまでのおよそ10年は、
大震災、豪雨災害など、災害の10年でもありました。
一方で、人口減少、少子高齢化が進行し、防災活動や災害時の対応は、
より難しくなっており、以前にも増して、「地域と人の関わり」、
「人と人の繋がり」の重要性が取り上げられる機会が増えているように思います。

そのようななか、10周年の節目を来年に控え、
ひろしまジン大学の看板事業とも言える「授業」や、
さまざまな自主(主催)事業について、改めてリアルな社会や地域のニーズ、
そして私たちひろしまジン大学の経験や強みを踏まえて、
より良い、より持続可能なカタチに進化していく一年にしたいと思っています。

「学び」をいかに「地域づくり」に繋げていくか。
「学び」をどのように「地域に還元」していくか。
これまでの活動を振り返りつつ、改めて向き合い、考えたいと思います。

ひろしまジン大学
代表理事 平尾順平

メディア掲載

地元タウン誌にて毎月の授業紹介
2018年4月～2019年3月 〈雑誌〉TJ HIROSHIMA

Hello Hiroshima Projectの活動紹介

- 2019年2月2日 〈新聞〉中国新聞
- 2019年2月2日 〈新聞〉読売新聞
- 2019年2月12日 〈雑誌〉経済レポート
- 2019年2月14日 〈雑誌〉広島経済レポート



財務

収入 13,149,808 円



支出 9,374,132 円



① 現段階で、単体では収益のない「授業」部門の経費をどう賄っていくか、② Hello! Hiroshima Project をどのように持続可能なモデルに発展させていくか、③ Machi + Goto をどう活用、発展、継続していくかが今後の主な課題です。

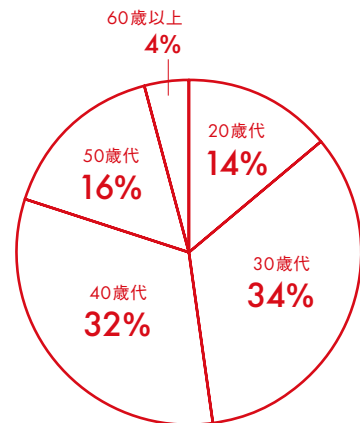
授業参加者数

授業参加者数

2018年3月末

309人

※ 2018年5月より、ひろしまジンのホームページが新しくなり、システムが変わったため、学生登録制度を廃止。授業の参加は先着申込制としています。



年齢

ピックアップ授業 2018年度に開催した授業の一部をご紹介します



【自然体験】歩く、描く 秘境三段峡の秋！

2018年10月7日(日) / NPO法人三段峡-太田川流域研究会(さんけん)
/ 教室: 三段峡(安芸太田町)

圧巻の渓谷美が楽しめる景勝地、三段峡。ここを知り尽くす先生と一緒に「切り取って見る」をテーマに渓谷を散策。落ち葉やコケを観察したり、切り立った崖を眺めたりと、一人では知りえない三段峡を体感的に楽しみました。もちろん、名物の渡船も乗船。最後は今日の思い出を絵手紙に描き、ポストへ投函しました。



コーディネーター 平尾順平

子どもの頃、家族でお弁当を持ってよく訪れた三段峡。今回数十年ぶりに散策し、美しい自然に完全に魅了されました。オナこ楽しめる広島スポットの一つ「さんけん」さんのガイドはマストでお願いしたいところ。



【文化】夜の本屋で、本バナシ

2018年10月31日(水) / 先生: 清政 光博 (READAN DEAT 店主) /
教室: READAN DEAT (リーダンディート)

街の喧騒から少し離れた本川町。そのビルの二階に店主の清政さんがつくる本屋、リーダンディートへ各々お気に入りの本を持って集まりました。本を紹介し合う時間では、本との出会いや思い出も聞けて、みなさん興味津々。閉店後の本屋さんで本バナシに花を咲かせました。



コーディネーター 古川智恵美

好きで何度も通っていたお店。店主の清政さんとお話するようになり授業開催できることに。タイトルが気に入っています。閉店後の本屋さんでゆっくり語り合う、贅沢な時間でした。



【まち歩き】地図づくりワークショップ

「超主観地図」お試し会 #01

～私のかいた地図編～

2019年2月9日(土) / 先生: 街のみなさん / 教室: 海田町公民館

それぞれの面白いポイントを地図にする、そしてシェアする。するといつもの街の新たな魅力に気づけて街をもっと好きになるのでは?今回は安芸区海田町が教室。市街地、歴史地区、ディープエリアに分かれてまち歩きをしたあとは、My 地図を制作。”わたしのかいた地図”を見せながら、おススメスポットを紹介しました。



コーディネーター 三澤正明

自分だけで抱えず、授業に関わる方々とアイデアを出し合って一緒に作り上げていく過程が楽しかったです。誰もが授業が作れることにジン大の魅力があるのだなあと思います。



【防災】知っておきたい防災術

～食事編～

2019年2月24日(日) / 先生: 山口ようこ (管理栄養士・料理教室主宰) /
教室: Machi+Goto

2018年7月に広島を襲った豪雨災害。改めて自分事として防災や非常時の対応を考えたい。料理教室を主宰する山口さんからポリ袋を使った料理を教えてもらったのち、災害当時の様子や携帯トイレを広める活動を行う中原さんよりトイレのお話を伺いました。防災を身近に、また楽しみながら考えることができました。



コーディネーター 藤本寛子

身近になりにくい防災を楽しく学びたいとの思いから「食」をテーマにしました。災害時にどんなものを食べられたら元気になれるか?参加者のみなさんと一緒に自分事として学ぶことができました。

授業一覧

2018年度年間授業総数 **30** コマ /



【社会科見学】ジン大の社会科見学シリーズ#21

～広島県議会～

2018年12月12日(水) / 先生: 街のみなさん / 教室: 広島県議会

国会中継など見たりするけど、実際のところ、どんなことをどんなふうに行っているの? わかっているようで、わかっていない政治のこと。今回の社会科見学は広島県議会を傍聴しました。傍聴後は偶然お会いした佐藤一直議員(過去にジン大授業の先生をしていただいた)に、県議会グリの昼食を食べながら、議会を見て疑問に思ったことを伺いました。



コーディネーター 大賀拓己

議会がどんな所か気になってましたが、一人で行くのはちょっと…。じゃあみんなで行こうと企画しました。自分の好奇心が授業になってよかったです!



【文化】変わるもの、変わらないもの

2019年3月15日(金) / 先生: ナガオカケンメイ (D&DEPARTMENT PROJECT 代表、ディレクター デザイン活動家)・蔵本順子 (株式会社序破急 代表取締役社長) / 教室: 広島 T-SITE 2号館 2F SQUARE GALLERY

ロングライフデザインを掲げるD&DEPARTMENTの仕掛け人、ナガオカケンメイさんと、広島で長きに渡りカルチャーとして映画配信を行うサロンシネマ・八丁座でおなじみ、序破急の蔵本順子さんによるトークイベント。「本当に欲しかったらいいモノを買いましょう」「お金と時間を割いているものが、その方の人生の価値」と言葉をいただきました。



コーディネーター キムラミチタ

先生二人の強烈な個性が、なごやかにぶつかり合う凝縮した時間でした。実は、ほとんど打ち合わせなし(笑)。だからそのライブ感から生まれる「本物の言葉」にグッときました!

▶▶2018

- 4月14日(日) [しごと]働くってなんだらう
- 4月15日(日) [地域]新ひろしまジン集まれ! ~広島生活のイロハを楽しく学びましょ~
- 5月14日(月) [説明会]ジン大スタッフ説明会2018 オープン・ミーティング
- 6月9日(土) [国際]ラマダン体験。わたしたちの知らないイスラムの世界。
- 6月10日(日) [周年]まるごとマチコト ~おかげさまで、8周年~
- 6月10日(日) [周年/まち歩き]【まるごとマチコト】草津まち歴史の散歩道 ~ひろしまジン大学特別コース!
- 6月10日(日) [周年/芸術]【まるごとマチコト】ボンサイにコイする ~ミニ盆栽をつくらう~
- 6月10日(日) [周年/図工]【まるごとマチコト】マチコトカトラリー・ワークショップ
- 6月10日(日) [周年/芸術]【まるごとマチコト】オリジナル手ぬぐい作り ~パティック・ワークショップ~
- 6月10日(日) [周年/食]【まるごとマチコト】お酒のすめ ~自分好みの日本酒を見つけよう~
- 8月4日(土) [平和]広島と長崎の若者が語る、「平和教育」とわたしたち
- 8月5日(日) [平和]第三世代が考えるヒロシマ「」継ぐ展を体験しよう! 「おりづると、ヒコーキ」 ~川本省三さんにきく、ヒロシマのはなし
- 8月18日(土) [食]メキシコとアミーゴ! ~本場タコスを食べながら~
- 10月7日(日) [自然体験]歩く、描く 秘境三段峡の秋!
- 10月13日(土) [社会]ソウゴウケイカかってなんだ!?
- 10月27日(土) [社会]センキョのベンキョ ~政治についてどう考えたいの?~
- 10月31日(水) [文化]夜の本屋で、本バナシ
- 11月11日(日) [社会科見学/食]安芸の国のお酢バナ
- 11月23日(金) [子ども]「誰かのママは何かの先生!」子どもと大人が一緒に楽しめるクリスマスプレゼント作りワークショップ
- 11月14日(水) [社会]サンタクロースになろう!
- 12月9日(日) [社会]まちとーく2018「公共空間での楽しみ方・遊び方を考えよう」
- 12月9日(日) [社会科見学]ジン大の社会科見学シリーズ#21 広島県議会

▶▶2019

- 1月18日(金) [社会]センキョのベンキョ ~田舎の政治家ウラ話~
- 1月19日(土) [コミュニケーション]人生を見つめる、あの人を想う
- 2月9日(土) [まち歩き]地図づくりワークショップ「超主観地図」お試し会 # 01 ~私のかいた地図編~
- 2月24日(日) [防災]知っておきたい防災術 ~食事編~
- 3月21日(木) [食]江波発!じっくりと味わう、クラフトビールの世界。
- 3月15日(金) [文化]変わるもの、変わらないもの
- 3月23日(土) [子ども]おやこやまっこフェス ~今高野山盛り上げ隊になろうYO!~
- 3月31日(日) [ものづくり]SPINGLE×MARUNI 60の質問

交流事業



広島駅を、「世界とまちの入口」に

Hello! Hiroshima Project

広島島の玄関「広島駅」で、市民ボランティアが外国人旅行者に歓迎の挨拶や道案内をするプロジェクト。2013年度より広島市観光政策部の事業としてスタートし、2017年度からはひろしまジーン大学の主催事業として活動を継続。2018年度から中電技術コンサルタント株式会社、公益財団法人中国地域創造研究センターの参画により3社で運営しています。ボランティア登録者数は250名（3月末時点）。毎週金曜、土曜、日曜日の10時～12時に活動行っています。（1-2月のみ金・土）「平成30年度中国地方観光振興アワード」（国土交通省中国運輸局）受賞。

HP：<https://hello-hiroshima.com/>



みんなで育てる、泊まれるオープンスペース

Machi+Goto

広島市西区草津南2-8-6

ひろしまジーン大学が運営する西区草津にある町家づくりの古民家。2017年から計画が始まり、クラウドファンディングによる多くのご支援、またDIYでリノベーションしながら準備を進めてきました。ついに2018年11月に宿泊業をスタートさせ、宿泊はもちろんのこと、海外の料理を楽しむイベントや個展、研修会場としても利用いただいています。ひろしまジーン大学では、8周年を記念して「まるごとマチゴト」を開催。多くの方にMachi+Gotoを知っていただく機会になりました。

HP：<https://www.machigoto.hiroshima.jp/>



地域・まちづくり支援事業

ひろしまジーン大学では、主催事業のみではなく、国や地方自治体、企業、他のNPO等との連携のもと、地域づくりや人材育成事業などの実施、場づくりの支援をしています。

「地域福祉推進業務」

廿日市市/ワークショップの企画・運営等

「広大跡地hitotoコミュニティ形成業務」

ワークショップの企画・運営等

「せらびスクール」

世羅町/企画づくり・運営支援

「里山ウェーブ」

広島県/東広島エリアメンター

「ひと・夢未来塾」

ステップアップコースコーディネーター

「イクボス同盟」

広島県/学習会ワークショップの企画・運営

「勝手にトークひろしま!」出演

中国放送(RCC)

■ スタッフ交流企画

23市町をめぐる旅

ジンとりっぷ

「まずはその場を訪れて、面白いもの探してみよう!」「そこにいる地域ジンに会いに行こう!」というコンセプトのもと、2015年3月から開催している『ジンとりっぷ』。今年度はジン大スタッフが移住した安芸高田市へ。「空き家改修巡りの旅」と題して移住された方々のお宅訪問をしたり、神楽門前湯治村で神楽鑑賞、森林診断の体験と、ディープな一泊二日の旅になりました。

▶▶2018年度に訪れた市町

第19回 ~安芸高田市編~ 3/2・3



寝食共にして、ジン大を考える

ジン大合宿

4/7(土)~8(日)開催 @土居田屋(北広島町大朝)

毎年おなじみの北広島町大朝で、こんな企画をやってみたい、2018年度のジン大の在り方などをじっくりと話し合いました。もちろん夜はいろりを囲んでスタッフ交流です。



広島でのディープスポットを知る旅

大人の修学旅行【広島編】

~ひろしまジン大学×大ナゴヤ大学 姉妹校ツーリズム~

2/16(土)~17(日)

姉妹校である、大ナゴヤ大学のみなさんが授業で来広。広島で様々な授業を開催してきたジン大メンバーが、いわゆる観光名所だけではない、地元民ならではのおススメスポットを案内しながら、一緒に広島を巡りました。どんな場所をどうやって案内したら楽しんでもらえるかという目線で見た広島は、住んでいる私たちにとっても、新たなまちの楽しさを発見する時間になりました。



■ ゼミ活動

たんぼゼミ

2018年度の「たんぼゼミ」では、「食べる」をテーマに北広島町大朝で開催。築120年の古民家『土居田屋』を拠点に、田植えや草取りなどのたんぼ作業、福光酒造のぶどう畑のお手伝いや梅・らっきょうの収穫など、食を通じた田舎ならではの暮らしを体験しました。各回で参加者を募り、さまざまな方に大朝の自然と食を体験していただきました。2019年度も引き続き開催していきます。



2019年度の主な動き

10年をふりかえる

ひろしまジン大学は2020年5月15日に10年を迎えます。そこで2019年度は「10年をふりかえる」をキーワードに、「ジン大10年間年表」の制作、また「復刻シリーズ」と題して、過去に開催した授業を再び開催していきます。また、「授業」の在り方について、テーマやその作り方、作り手、運営資金調達等の面から再構築するとともに、「Hello! Hiroshima Project」や「Machi + Goto」などの自主(主催)事業を、持続可能なモデルにしていこうと、主に収益性の検討を行っていきます。